

平成19年11月16日

お知らせ

資料提供先：鳥取県政記者クラブ
米子市政記者クラブ
倉吉記者クラブ

山陰道（淀江IC～大山IC間）の開通により、 交差点の渋滞が緩和されました

平成19年9月29日に開通しました山陰道（淀江IC～大山IC間）について、整備効果をとりとめましたのでお知らせいたします。

現国道9号の交通量のうち約31%が山陰道（淀江IC～大山IC間）に転換し、**主要渋滞ポイント等の交差点の渋滞が緩和しました。**

山陰道（淀江IC～大山IC間）の開通後（10月25日（水））の交通量は、11,400台/日となり、並行する国道9号の全体交通量は約22,500台/日から約15,500台/日となりました。

この交通量の転換に伴い、「今津交差点」の渋滞及び「大山入口交差点」の混雑が緩和されました。

なお、今回の発表資料については、倉吉河川国道事務所のホームページでもご覧いただけます。
アドレス：<http://www.kurayoshi-mlit.go.jp/>

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

副所長（技術）

（担当）調査設計第二課長

TEL（0858）26-6221（代）

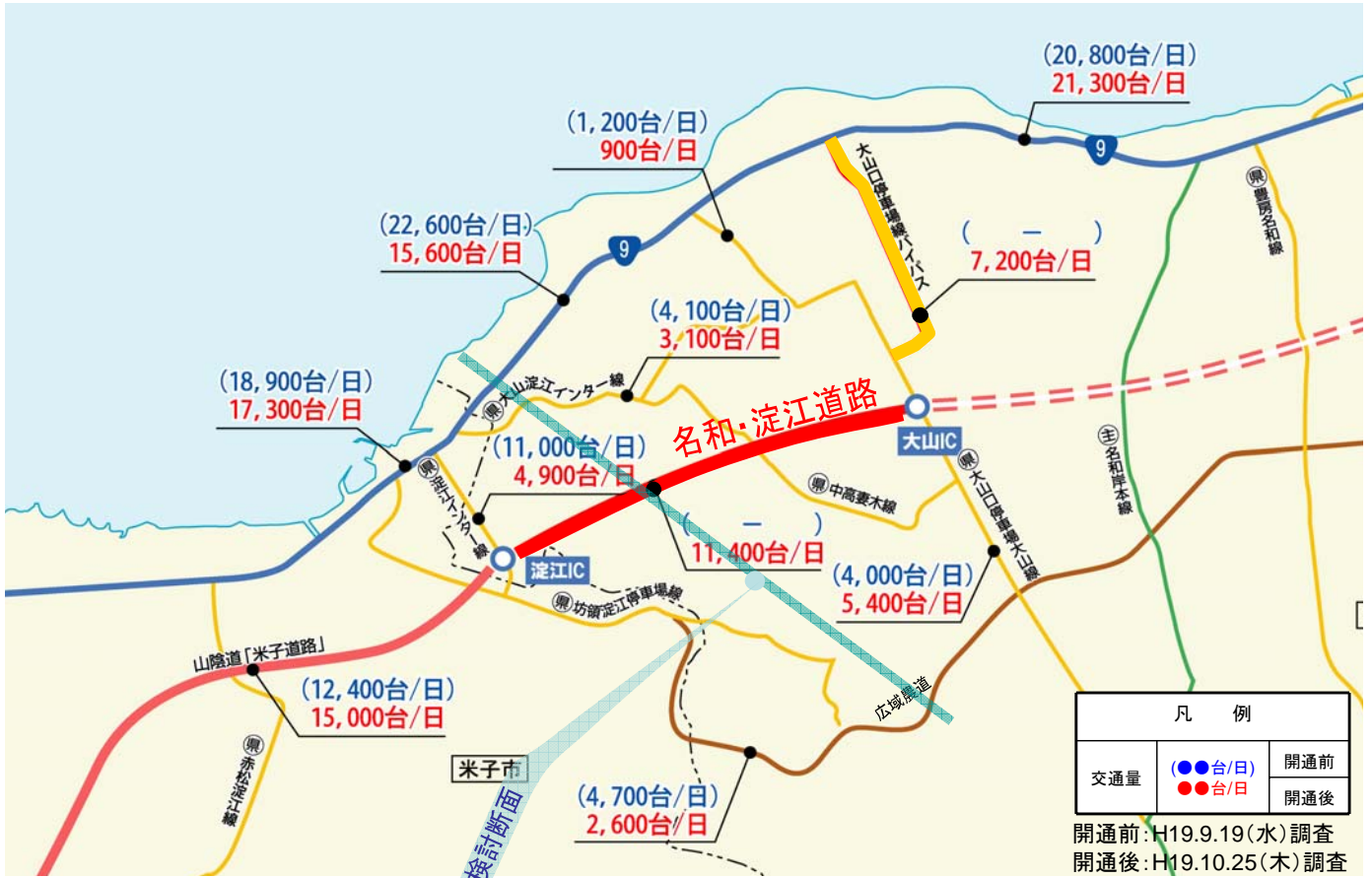
吉岡 晴彦（よしおか はるひこ）（内線205）

山田 明（やまだ あきら）（内線451）

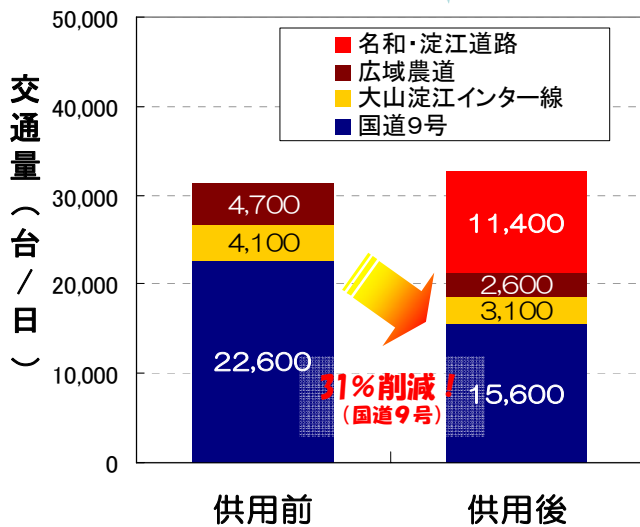
今回開通したことによる効果

交通量の転換

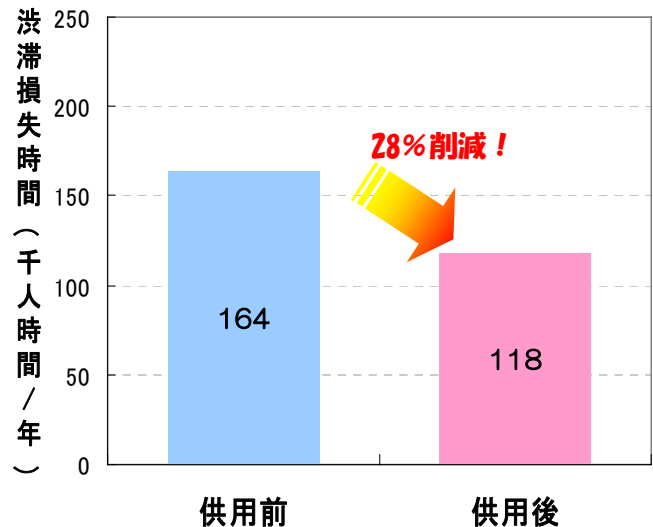
国道9号から「名和・淀江道路」に約31%の交通が転換しました。



◆交通量の路線分担



◆渋滞損失時間



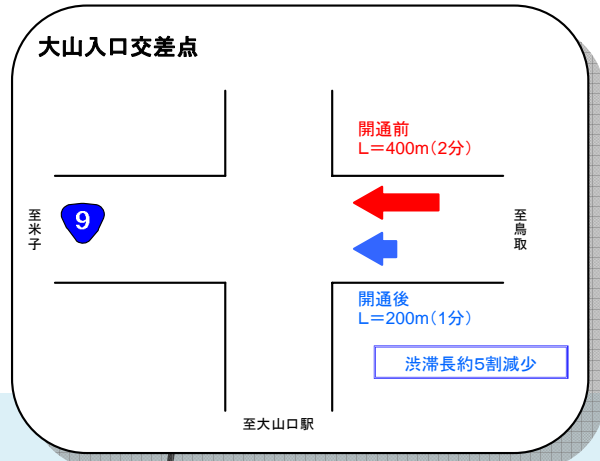
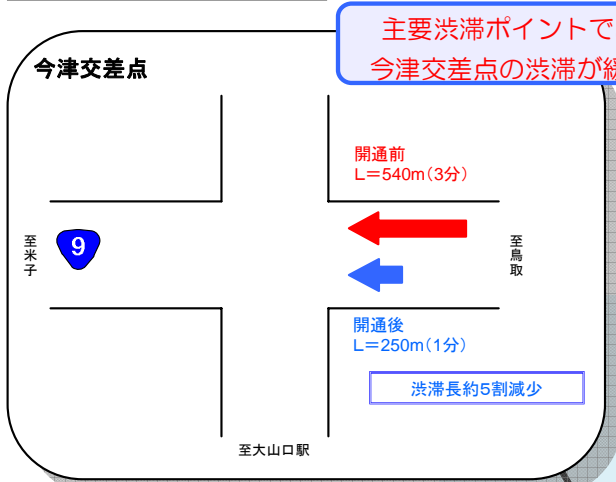
※[交通量]開通前はH19.9.19調査、部分開通はH19.10.25調査による

[渋滞損失時間]名和・淀江道路及び並行する国道9号を対象とし、交通量調査、プローブ旅行速度調査より算出

※渋滞損失時間=渋滞がない場合の所要時間と実際の所要時間の差

交通量の転換に伴い、交差点の渋滞が緩和されました。

渋滞の緩和



【運送業の方からのコメント】

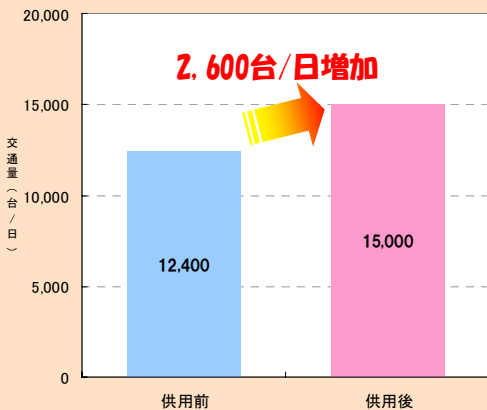
以前は、朝ラッシュ時に今津交差点が渋滞し、不便でしたが、淀江IC～大山IC間の開通により、交差点の渋滞が緩和され、利用しやすくなりました。これからも、山陰道の整備推進を希望します。



【山陰道ネットワーク効果】

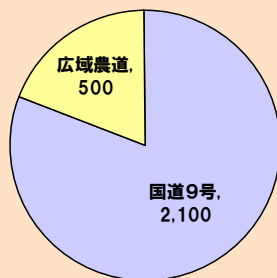
「名和・淀江道路（淀江IC～大山IC間）」の部分開通により、西側の「米子道路（淀江IC～米子東IC間）」の交通量は約2,600台/日増加しました。今後、「名和・淀江道路」の全線開通により、山陰道のさらなる利用が期待されます。

◆米子道路交通量

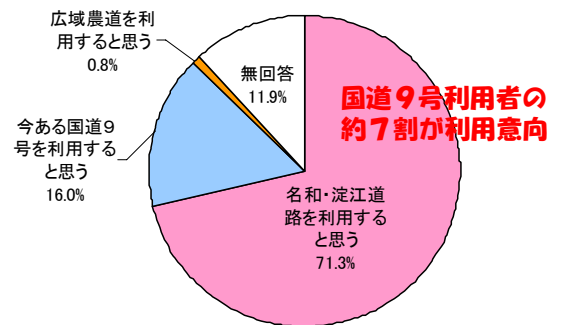


◆米子道路転換交通量内訳

- ・国道9号からの転換 2,100台/日
- ・広域農道からの転換 500台/日



◆名和・淀江道路が全線開通した場合の利用意向調査結果



※開通前道路利用者アンケート調査(H19.10)による
【回答者数:244人】

※米子道路は(淀江IC～大山IC間)